

陸上競技の世界最高峰「東京 2025 世界陸上競技選手権大会」 スポンサーシップ契約締結

森ビル株式会社(東京都港区、代表取締役社長:辻慎吾)は、この度、公益財団法人東京 2025 世界陸上財団と、来年 9 月に開催が予定されている「東京 2025 世界陸上競技選手権大会」におけるスポンサーシップ契約(東京 2025 世界陸上公式プリンシパルサポーター・不動産開発)を締結しました。



世界陸上競技選手権大会は、1983 年に国際陸上競技連盟(現 World Athletics、以下「WA」)によって創設されました。現在では約 200 の国と地域から約 2,000 人の選手が出場する、単一競技の国際大会としては世界最高峰の大会の一つとされており、東京での開催は 1991 年以来 34 年ぶりとなります。

森ビル株式会社 代表取締役社長 辻 慎吾 コメント

世界が注目する「東京 2025 世界陸上」に、プリンシパルサポーターとして参画できますことを大変光栄に思います。

森ビルは「都市を創り、都市を育む仕事を通じて、人々や企業を元気にする」という社会的使命を果たすため、創業以来ずっと都市と真つすぐに向き合い、「東京を世界一の都市に」という強い想いをもって世界の人々を惹きつける都市づくりに邁進してまいりました。その想いは、本大会のビジョン「東京ブランド～東京と世界を結び、東京らしさを発信～」ともつながるものです。

本大会がスポーツの魅力や感動とともに、東京という都市の様々な魅力を世界に発信する好機となり、東京のさらなる磁力向上につながりますよう、全力で支援してまいります。

東京 2025 世界陸上財団 会長 尾縣 貢氏 コメント

このたびは、森ビル株式会社を東京 2025 世界陸上プリンシパルサポーターとしてお迎えすることができ、大変嬉しく思います。

森ビルは、「都市を創り、都市を育む」という理念のもと、約 60 年にわたり都市の未来、人々のライフスタイルの未来を提案し、首都・東京に新たな付加価値を与えてきた都市づくりのリーディングカンパニーです。安全・安心な都市インフラや緑あふれる美しい景観、その中で体験できる日本の文化・芸術。機能性だけではなく持続可能性にも配慮し、次世代へ受け継いでいきたい都市をつくる森ビルは、「東京ブランド」を大会ビジョンに掲げる当財団の強力なパートナーです。東京 2025 世界陸上を通じて国籍や文化の垣根を越えた交流や出会いが生まれ、世界の人々を惹きつける東京の“磁力”を高める。そのような大会を、森ビルとともに作りあげてまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

森ビル株式会社 広報室

TEL:03-6406-6606 FAX:03-6406-9306 E-mail:koho@mori.co.jp

＜参考＞東京 2025 世界陸上競技選手権大会の概要

主 催： ワールドアスレティックス(WA、世界陸連)

大会 期 間： 2025 年 9 月 13 日(土)から 21 日(日)まで 9 日間

会 場： 国立競技場ほか(マラソン、競歩は都内で実施)

参加選手数： 約 2,000 名

参加国・地域数： 約 200 カ国・地域

種 目 数： 49 種目

ミッション：

1. 多くの人々に夢や希望を届ける
2. 今後の国際スポーツ大会のモデルを示す

ビジョン：

1. 東京ドリーム ～ドキドキ、ワクワク、みんなの笑顔が織りなす大会の実現～
 - ・ アスリートセンタード、フェアネスの理念を前提として、満員の会場で大声援を受けたトップアスリートが己の限界に挑戦できる機会を提供することで、陸上の素晴らしさを発信し、感動・興奮を生み出します。
 - ・ アスリートを中心にすべてのステークホルダーが主役として大会運営に参画し、誰もが東京大会を開催して良かった、楽しかったと思える大会、“東京ドリーム”を実現します。
2. 東京ブランド ～東京と世界を結び、東京らしさを発信～
 - ・ 大会を通じて、国籍や文化などの垣根を越えて、世界中から様々な人が東京にあつまり、絆を深める中で東京と世界を結ぶきっかけを創出します。
 - ・ おもてなしの心や安全・安心、食、芸術文化などの東京らしさや、先進的な科学技術、高度に発達した交通網など、活力に溢れた都市東京の魅力、“東京ブランド”を発信し、多くの人に体験してもらいます。
3. 東京モデル ～明日への希望と持続可能な未来へのステップ～
 - ・ 世界最高峰の大会に直接触れることで、未来を担う子どもたちが夢や希望を育み、学び成長するとともに、みんながスポーツをより身近な存在として再発見することで、スポーツが持つ様々な価値を次の世代へ繋げていきます。
 - ・ コンパクトで環境に配慮した持続可能な大会の実現や、フェアネスを体現した信頼される組織運営を通じて、未来に向けた国際スポーツの新しい世界標準、“東京モデル”を確立します